

# 令和5年アユ産卵調査結果(調査終了)

滋賀県水産試験場

## 調査概要

アユの主要な産卵場となる11河川を対象に、下流域の一定区間で産卵数を調査しています。第5次までの有効産卵数は合計15.2億粒で、平年の20.1%となりました(表1、表2)。

今年の親魚数は平年より少ないものの、平均体長が大きかったため、平年並みの産卵数が期待されましたが、9月までは気温が高く水温が産卵に適した温度(水温23℃で産卵開始、水温20℃で最盛期)まで下がらなかったこと、10月以降は親魚が少なくなるとともに河川水量が少ない状態であったことにより産卵数が少なくなったと考えられます。

今後のアユ資源状況については、ヒウオ生息状況調査(10～12月)や魚群探知機を用いた魚群数調査(翌年1月～8月)、孵化日組成調査等で評価していきます。

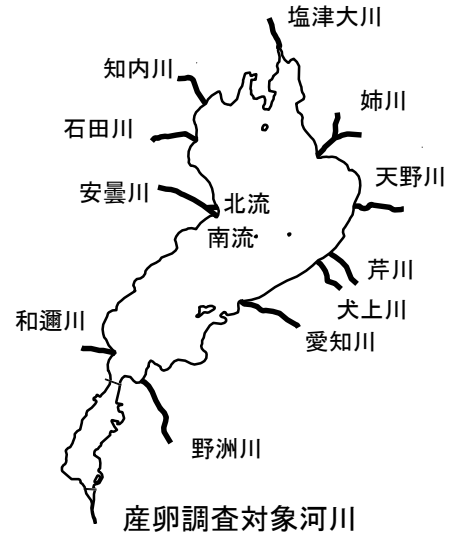


表1. 調査河川ごとの有効産卵数\*

河川名	(単位:億粒)					計**
	第1次調査 8月28日～8月30日	第2次調査 9月11日～9月14日	第3次調査 9月25日～9月28日	第4次調査 10月10日～10月12日	第5次調査 10月23日～10月25日	
安曇川北流	0.0	0.0***	渇水	0.0***	渇水	0.0
安曇川南流	0.0	0.0	渇水	0.1	0.0	0.1
石田川	0.0	0.0	0.8	0.8	0.0	1.6
知内川	0.0	1.5	1.0	0.6	0.0	3.1
塩津大川	0.0	0.0	0.0***	0.1	0.0***	0.1
姉川	0.0	6.3	3.4	0.3	0.0***	9.9
天野川	0.0	0.0***	0.0***	0.0	0.0***	0.0
芹川	0.0	0.0***	0.0	0.0	0.0	0.0
犬上川	0.0	0.0	0.0	0.0***	0.0***	0.0
愛知川	増水	0.0	0.0***	0.0	0.1	0.1
野洲川	増水	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
和邇川	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.2
計**	0.0	7.7	5.3	1.9	0.2	15.2

\* 有効産卵数:総産卵数から死卵数を除いた値。\*\*\*単位未満の産卵がありました。  
\*\* 数値は表示単位未満を四捨五入しており、合計と内容の計が一致しないことがあります。

表2. 有効産卵数の年別比較

年	(単位:億粒)							計**
	第1次調査	第2次調査	第3次調査	第4次調査	第5次調査	第6次調査	第7次調査	
H25	10.3	32.2	2.5	0.0	0.0	0.0		45.1
H26	0.6	36.6	9.2	24.0	0.2			70.7
H27	0.0	79.3	15.4	2.1	0.2	0.0		97.1
H28	0.0	6.4	170.7	36.7	0.0	0.0		213.8
H29	0.0	0.1	2.4	0.2	0.0	0.0		2.7
H30	0.1	8.4	3.8	0.2	0.1	0.2	0.0	12.8
R1	0.0	13.1	25.7	11.7	3.1	0.0		53.6
R2	0.0	12.4	28.9	4.7	1.7	0.0		47.8
R3	2.7	136.2	12.4	1.8	2.5	0.6		156.2
R4	3.8	18.0	36.5	0.5	0.1	0.0		58.9
平年値*	1.0	28.3	18.6	6.4	0.7	0.0		75.6
R5	0.0	7.7	5.3	1.9	0.2			15.2

\* 平年値は過去10年のうち、最大値、最小値および過小評価と判断されたH30年の値を除く平均値です。  
各調査次の平年値の合計は総計の平年値と一致しないことがあります。  
\*\* 数値は表示単位未満を四捨五入しており、合計と内容の計が一致しないことがあります。